



スピリット 常中魂

平成28年 6月7日 NO. 17
TEL.029-269-2116
FAX.029-269-3160
Mail tunezumi-j@magokoro.ed.jp

【ホームページで、カラー版が見られます】

豊富な資料が準備されている高星先生の社会科



社会科は「モノ」で勝負する。
人・事(出来事)・モノを教材化して生徒の学習を助けるのが社会科教師の勤めだ。
高星 陽二先生の授業には、常に資料が準備されている。本日の授業でも生徒の興味を引く資料が準備されていた。

再度学級・学校の規律を見直す



ルールが乱れると、事故が多くなります。
校外の交通ルール・校内の約束事。
大きな事故・事件はできる限り、未然防止に努める必要があります。
まずは、教室内の整理・整頓が、心の落ち着きを生む



と考えています。
ロッカーや机が乱れていると、心が乱れます。この乱れが事故・怪れにつながります。
左の写真のように、ロッカーの整とん、特別教室移動後の机等の整とんが、安心・安全な学級・学校を創り上げます。
あなたのクラスは大丈夫ですか。

室・安心な学校をつくる

小室先生が板書をしていました。板書途中に、ある生徒が発言をいたしました。その瞬間
「今は、発言の時間ではありません(必置事項をノートしない)」と、小室先生から指導があった。
本校では、静かになるべき時に静かになり、発言すべきときに、きちつと発言するという、メリハリを大切にしている。
何気ない日々の指導の一コマではあるが、実は、安心・安全な学校を実現するために、「静かになるべき時には徹底して静かになる・なれる集団」を育てることが大切だととらえている。その後、チヨークの音の響く中、集中する生徒の姿が見られた。



